

め	津	の	私	は	新	行	方	方	災	こ		で	う	気	の		り		洪	
ま	波	災	た	と	威	方	不	不	害	と		は	被	に	斜		ま	川		土
し	や	害	ち	と	モ	不	明	明	が	で		害	害	流	面	す	市		砂	
た	土	が	が	も	っ	明	な	な	起	土		を	を	れ	か	立		災		
	砂	起	休	怖	ら	な	方	方	こ	砂		土	土	出	ら	立		害		
東	災	ま	験	く	い	方	か	か	る	災		砂	砂	て	土	洪		の		
日	害	ま	し	、	思	か	出	出	こ	害		災	災	き	や	川		危		
本	な	し	た	危	い	出	る	た	と	が		害	害	て	石	北		険		
大	ど	た	た	険	を	る	こ	り	よ	出		と	と	、	や	中		さ		
震	多	。震	東	な	し	と	に	す	よ	る		思	建	、	流	学				
災	く	度	日	災	ま	て	よ	る	て	す		物	建	木	木	校				
では、	の	七	本	害	す。	よ	、	と	死	を		ど	物	な	な					
死者	災	の	大	な	な	て	、	に	者	を		が	な	ど	ど					
約	で	地	震	の	の	家	、	よ	か	し		が	ど	が	が					
二	人	震	災	で	で	族	、	て	出	ま		多	水	水	と					
万	々	に	では、	す。	土	や	友	て	た	す。		群	と	一	一					
人	を	よ	多く		砂	人	人	家	り	土		馬	緒	緒	一					
	苦し	り、	く		災	人	人	族	、	砂			に	に	一					
	し	、			害			や	行				一	一	一					

まあ土砂災害とは、台風や大雨によ、て土
 砂災害は、死者約二万人
 津波や土砂災害など多くの災害で人々を苦し
 の災害が起きました。震度七の地震により、
 私たちが体験した東日本大震災では、多
 ほととも怖く、危険な災害なのです。
 新威もつらい思いをします。なので土砂災害
 行方不明な方が出ることによ、て家族や友人
 方不明な方が出たりすると思ひます。死者や
 災害が起ることによ、て死者が出たり、行
 ことで土砂災害が発生すると思ひます。土砂
 では台風が近づいたり、大雨が降、たりす
 う被害を土砂災害と言ひます。山が多、群馬
 気に流れ出てきて、建物などが壊れ水てしま
 の斜面から土や石や流木などが水と一緒に一
 まあ土砂災害とは、台風や大雨によ、て土
 砂災害は、死者約二万人
 津波や土砂災害など多くの災害で人々を苦し
 の災害が起きました。震度七の地震により、
 私たちが体験した東日本大震災では、多
 ほととも怖く、危険な災害なのです。
 新威もつらい思いをします。なので土砂災害
 行方不明な方が出ることによ、て家族や友人
 方不明な方が出たりすると思ひます。死者や
 災害が起ることによ、て死者が出たり、行
 ことで土砂災害が発生すると思ひます。土砂
 では台風が近づいたり、大雨が降、たりす
 う被害を土砂災害と言ひます。山が多、群馬
 気に流れ出てきて、建物などが壊れ水てしま
 の斜面から土や石や流木などが水と一緒に一

を	と	こ	の	て	に	ま	か	水	災		と	太	北	は	皿	そ	し	あ	大	行
し	こ	の	地	み	見	し	壊	た	害		思	き	地	海	が	の	た	ま	震	方
ま	こ	震	震	て	つ	た	れ	り	も		り	な	方	が	落	頃	。	り	災	不
す	3	は	は	く	か	。	た	、	発		ま	被	で	無	ち	私	私	覚	か	明
か	で	と	と	だ	か	東	こ	建	生		し	害	起	く	て	は	は	え	起	者
。	皆	て	も	さ	り	日	と	物	し		ま	が	こ	津	い	保	て	っ	約	二
大	さん	も	恐	い	ま	本	に	が	し		。	起	こ	波	た	育	頃	た	千	五
雨	、	ろ	ろ	。	せ	大	よ	崩	ま		。	こ	た	か	り	園	、	頃	百	人
が	土	し	い	東	ん	震	り	水	。		。	た	も	か	た	に	私	は	で	し
降	砂	地	地	日	。	災	家	た	地		。	の	そ	っ	。	二	は	才	た	。
子	災	震	震	本	自	で	を	り	震		。	は	う	て	。	才	二	。	の	東
と	害	だ	だ	大	分	の	矢	し	で		恐	そ	で	。	。	。	。	。	日	本
土	が	。	。	震	の	行	い	ま	道		ろ	し	か	。	。	。	。	。	。	。
砂	起	た	た	災	方	方	、	。	路		レ	か	。	。	。	。	。	。	。	。
災	こ	と	と	か	不	不	人	。	に		こ	。	。	。	。	。	。	。	。	。
害	。	。	。	。	明	明	々	。	み		。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
か	。	。	。	。	者	者	を	。	が		。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
祭	。	。	。	。	は	は	苦	。	。		。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
生	。	。	。	。	未	未	し	。	。		。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
し	何	。	。	。	だ	だ	め	。	。		。	。	。	。	。	。	。	。	。	。

ら	高	フ	に	な	逃	ま		こ	は				面	な		を	へ	な		ま	ま
自	い	な	位	じ	げ	ず		の	地				が	い		壊	押	い		ま	ま
分	建	ど	置	堅	る	土		よ	中			一	ど	で	し	し	か	で	ず		
の	物	も	す	固	よ	砂		う	深			気	で	崩	ま	て	し	崩			
身	に	を	る	な	う	の		に	く			に	れ	れ	う	れ	流	れ			
を	避	見	部	建	し	流		ま	の			崩	さ	た	ほ	し	さ	土			
守	難	て	屋	物	ま	れ		す	の			れ	て	土	ど	ま	ま	砂			
り	し	、	に	の	。そ	る		べ	二			り	し	が	の	り	り	か			
ま	て	自	避	階	し	方		り	上			る	恐	谷	の	。一	現				
す	大	分	難	以	て	向		落	の			す	ろ	に	恐	瞬	象				
。	雨	の	し	上	、	に		ち	斜			す	り	地	ろ	で	で				
も	や	家	ま	の	コ	対		て	面			。か	。一	す	す	。か	す				
し	台	か	。	斜	ン	し		直	面			け	。か	す	。か	す	。				
家	風	ら	ハ	面	ク	て		角	と			す	け	水	。						
族	の	一	カ	は	リ	に		に	地			す	く	下	。						
と	土	番	ー	反	ー	走		た	水			。	す	か							
一	砂	近	ト	対	ト	っ		め	か				。	し							
緒	災	く	マ	側		て		に	し					。							
で	害	に	ツ					。	み												
は	か	あ																			

このように土砂災害から身を守るために、	レベル四までは避難することか必要です。	に、必ず発令さるる情報は、必ずの警戒レベル	レベル五は命の危険がある状態であることも	るよう呼びかけが行われます。しかし警戒	全確保と言いつつ安全な場所を命を守る行動をと	を知らせています。警戒レベル五は、緊急安	くと全員避難して安全な場所へ避難してください	険なのかも知ります。警戒レベル四までい	す。そして警戒レベルを知りどのくらいか危		ドマツ70を読み浸水する場所などを確認しま	自分の身を守るために自ら土砂災害のハガー	か起こった時に備えての避難訓練もあります	が良しと思えます。そして、土砂災害や洪水	にできるおきすべく準備できる最小限な物	に欠かせない用品でリュックに入り、災害時	レ、救急グッズ、衣類などです。普段の生活	便利な物は、水、食料品、貴重品、携帯トイ	所を決めておきます。もし災害がきたときに	なかつたら、災害が起きる前に安全な集合場
---------------------	---------------------	-----------------------	----------------------	---------------------	------------------------	----------------------	------------------------	---------------------	----------------------	--	-----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

前もって備えが必要でもし災害が起きたとき
 にハカシドマッパなどで一番近い安全な建物
 に避難する場所を決めておきます。家族と一
 緒に決めて集合場所を深すことが良いと思ひ
 ます。大雨や台風が起きて、警戒レベルの放
 送が鳴ったら良く聞き警戒レベル四までに避
 難することが大切だと知りまされた。災害が起
 こったときには自分の命は自分で守ること
 大切ですが、必ず自分だけで守りきれない
 こともたくさんあるので他人と協力しながら
 助け合。ていくことも大切だと思います。